

ひ



め



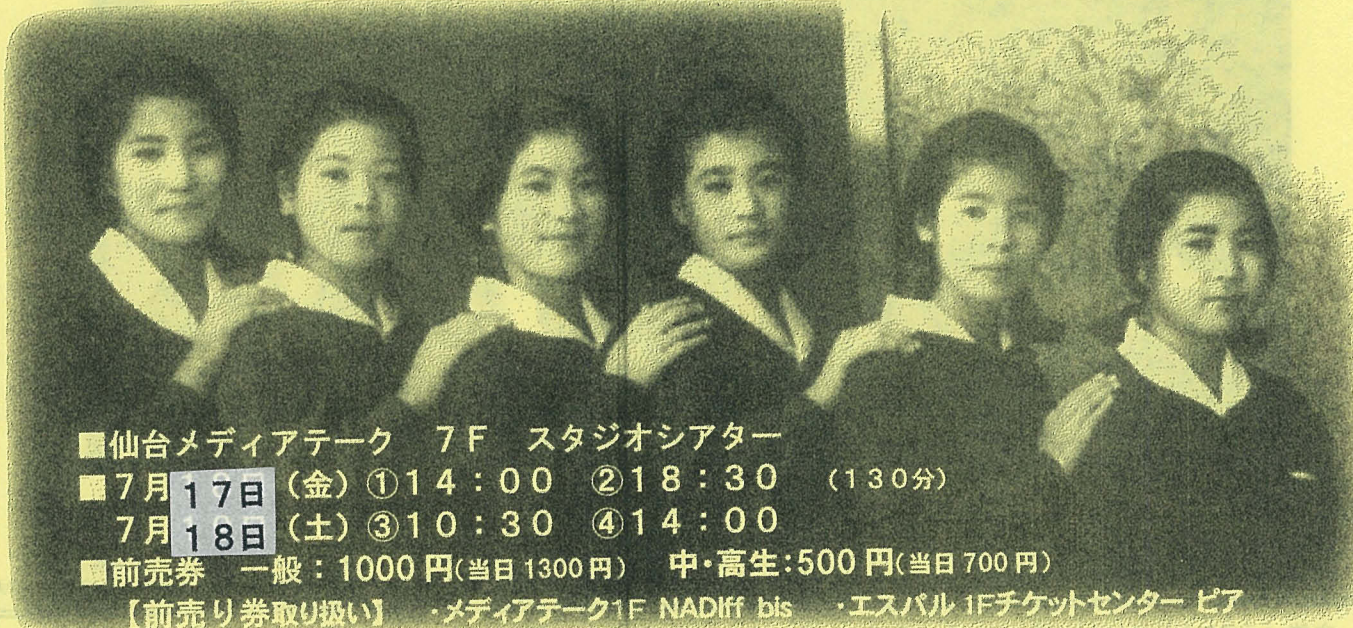
ゆ



り

©プロダクション・エイシア

～沖繩戦 ひめゆり部隊の証言～



■仙台メディアテーク 7F スタジオシアター

■7月17日(金) ①14:00 ②18:30 (130分)

7月18日(土) ③10:30 ④14:00

■前売券 一般:1000円(当日1300円) 中・高生:500円(当日700円)

【前売り券取り扱い】 ・メディアテーク1F NADiff bis ・エスバル1Fチケットセンター ピア

主催 「テロにも戦争にもNOを！」の会

製作 プロダクション・エイシア 共同制作・財団法人 沖縄県女師一高女ひめゆり同窓会

私の一生の願いです。『ひめゆり』を観てください。

できれば世界中の人に観てほしいのです。
次の世代に伝えてほしい、現実を感じてほしい。
心がここに詰まっているからです。

宮本 亜門(演出家)

“忘れないこと”を話してくれて
ありがとう。

“忘れちゃいけないこと”を話してくれて
ありがとう。

Cocco(歌手)

ひめゆり

この映画を撮り始めたのは、今から14年前に遡ります。入つてに「ひめゆりの人たちが体験をきちんと記録したがつていて」という話を聞きました。「なぜ？」最初、私はびっくりしました。というのも、ひめゆりについで映画やテレビ番組は何度も制作されていたので、今さらなぜなのだろう、と素朴に思ったのでした。

しかし実際にお会いしてみると、私がかつたつもりになっていたのは余りに表面的なことにすぎないということに愕然としました。何よりも、生存者お一人お一人が実に個性的だということに驚きました。

戦争体験から受ける印象は悲惨です。しかし、ひめゆりの生存者からはしっかりと生きていく強さを感じます。それは彼女たちの根っからの明るさ、やさしさ、そして生命への信頼感があるからです。この映画は、今を生きる私たちに多くの示唆と希望を与えるものと信じます。

監督 柴田昌平



亡き友の遺影と語る元ひめゆり学徒

平成19年度文化庁映画大賞<文化記録映画部門>、2007年日本ジャーナリスト会議JCJ特別賞、2007年度キネマ旬報ベスト・テン第1位<文化映画部門>、
2007年度日本映画ペンクラブ第1位<文化映画部門>、2007年日本ジャーナリスト会議高輪映画祭特別賞、2007年全国映画賞監督賞、2007年日本映画復興賞奨励賞

主催「テロにも戦争にもNOを！」の会 連絡先 TEL 248-2866(春日) 090-7936-3437(須藤)